

(別紙4(2))

事業所名:グループホーム荒子の郷

目標達成計画

作成日 : 令和4年 10月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・災害時の備蓄の場所の一覧表がなく、分かりづらい。一部備蓄の場所を知らないスタッフがいる。 ・備蓄の賞味期限を定期的に確認する仕組みが出来ていない。	・各スタッフが備蓄の場所を把握できるよう、一覧を作り、スタッフがいつでも見れるようにする。 ・定期的に備蓄の賞味期限等の確認ができるようにする。	・備蓄の一覧表を作成する。 ・各フロアの事務所デスクマット・休憩室に入れておく。 ・年2回の避難訓練時に備蓄の賞味期限、数などを確認する。	6ヶ月
2	18	・コロナ禍の為、行事やレクが制限されている。制限している中でも出来るレクを増やしたい。	・大きな行事がない月(4月、7月、9月、12月)以外は、は毎月(おやつレク、もしくは喫茶レク)を実施し利用者に楽しんでいただく機会を作る。	・年間行事表におやつレク、もしくは喫茶レクを入れ込み、毎月の行事・レク担当に企画・実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。